

かみしま2012
AUTUMN&WINTER COLLECTION への感想
学校名：岩手県立盛岡第一高等学校

生徒氏名：佐藤美歩

ショーの会場に到着してまず驚いたのが、紹介されている方々の明らかな”その道の人”オーラを肌で感じたことだった。こんな人達と同じ場所にいることは二度と無いだろうと思った。

カミシマさんの手掛けた服は、素材が工夫されており、かつ洗練されたものばかりで短い時間だったがとても感動した。

生徒氏名：太田 藍理

初めてファッションショーを視察しました。ショーそのものが新鮮で、新しい世界を見ることができた気がします。着やすそうなものもあれば、斬新なものもあり、最後まで飽きることなく楽しませて頂きました。

生徒氏名：広瀬 英利奈

まず初めに視察したショーでした。タイトルは「冬の森」で、そのようにベージュや黒や灰色といった落ち着いた色が多かったです。

また、毛皮とスウェットなど異素材使用の服が多く見られ、スカートは全体的に長めでラインを意識した、比較的体のラインに沿った服が多いなあと感じました。

教員氏名：田鎖 眞紀子

ショーを拝見して、その女性的なラインや素材に目が釘付けになりました。

作品に優しさや、女性的な美しさが現れていて一度手にとって触れてみたい、身にまわってみたいという思いが瞬時にわいてくるすばらしい作品ばかりでした。

ヒロコシノ 2012
AUTUMN&WINTER COLLECTION への感想
学校名：岩手県立盛岡第一高等学校

生徒氏名：佐藤美歩

格の違いを感じ、感銘を受けたショーでした。

音楽とともに服の印象が変わり、それぞれが独特の美しさを含めた個性を放っていました。また、純粹によくあれだけの量を手掛けることが出来るなあと思った。

招待状の作りから、ショー全体を通しての巧みな演出も全部素晴らしかったです。

生徒氏名：太田 藍理

会場の雰囲気から何か他とは違って、日本を代表するデザイナーなのだと思えることができました。服は大胆であり、構造や生地に強く興味を持ちました。

最後には「カーネーション」の役者の方が登場し、とても盛り上がる素晴らしいショーだったと思います。

生徒氏名：広瀬 英利奈

ショーでは前半で、黒や白、後半では赤や青、黄や緑など、色を使い分けた見応えのあるものでした。

花札の模様をアレンジしたような柄のスカートや、着物の要素を取り入れたドレスが多くあり、どれも素敵でした。

ショーの最後にはドラマ「カーネーション」の女優さんの出演のサプライズもあり楽しかったです。

教員氏名：田鎖 眞紀子

日本のファッション界を第一線でリードして来られた先生の作品を目の当たりにして余りのすばらしさに圧倒され、すぐにその世界に引き込まれました。

一つ一つの作品が、とてもすばらしく、デザインのみならず、作品の素材、縫製、どれをとっても、見事だと感じました。

まとふ2012
AUTUMN&WINTER COLLECTION への感想
学校名：岩手県立盛岡第一高等学校

生徒氏名：佐藤美歩

会場が屋外（秩父宮ラグビー場屋外通路）ということもあり、待ち時間が少し辛かつ

たが、待った甲斐があった素晴らしいショーでした。

そして、ファッションショーは単に表舞台の素晴らしいだけでなく、案内係、モデルさんまで様々な方々の協力によって作りあげられていることを学びました。

屋外のため、服のすそが風に揺られている様が美しかったです。

生徒氏名：太田 藍理

ラグビー場が会場という、私にとっては珍しいショーでした。

ふわふわしているけれど、どこか涼しげな感じのスマートなファッションでコートの裾の襞（ひだ）の造りがとても綺麗で印象に残りました。

生徒氏名：広瀬 英利奈

テーマは「やつし」といい、これは美しいものをあえて簡素に表現するという日本古来の美意識だそうです。

「まとふ」では毎回日本独自の文化をテーマにしたショーを行い、決して派手ではありませんが、どこか「懐かしさ」を感じさせる暖（温）かいショーでした。

教員氏名：田鎖 真紀子

屋外の会場での開催で、開放的な中で、作品を拝見しました。シンプルでなおかつ優しい雰囲気を感じさせるショーであったと思います。

アリアウア2012

AUTUMN&WINTER COLLECTION への感想

学校名：岩手県立盛岡第一高等学校

生徒氏名：佐藤美歩

ガラリと印象が変わった。ディテールまでこだわったデザインに、デザイナーのこだわりを感じた。

また、観客の中に、アリアウアの服を着た人達が多く見受けられた。

熱狂的なファンに強く支持されているアリアウア。私もこのブランドの服を着たいと思いました。手が届かないとはわかりつつも。

生徒氏名：太田 藍理

開場を待つ間から独特の雰囲気が醸し出されていました。

ゴシックでありながらもダメージを取り入れている。かわいさの中にかっこよさがあるおもしろい作品が多かったです。

終わった後も、もっと見たいと思わせる余韻の残るショーでした。

生徒氏名：広瀬 英利奈

最後に視察したこのブランドは、いわゆるゴスロリファッションを得意とし、来場していた人はほぼ全員このブランドの服を着用していて、どの人も思い思いの組み合わせを楽しんでいて目移りしてしまいました。

ショーも派手で、個性的な髪形や服ばかりで「私もこんな服を着てみたい!」と思いました。

教員氏名：田鎖 真紀子

他の視察したショーとは異なる演出で、スクリーンに映し出される映像に除々に引きこまれて行きました。

作品は芸術性が高く、デザイナーの独創性がみてとれるものばかりでした。

ショーの開演を待つ間、このブランドをこよなく愛する多くの人達が身にまとった洋服を目にしました。その中には、レースを施した物や、大胆なラインの物、フォーマルな場面でもマッチするような物もありました。

ぜひ、今回の作品だけでなく多くの作品を見てみたいと感じました。

第11回大会を振り返って
学校名：岩手県立盛岡第一高校

生徒氏名：佐藤美歩

振り返ると、未だに準優勝したことが信じられません。夢のようです。
ただ、あの時ほど私達が一丸となって一つの目標に向かって協力したことは無かったように思えます。そのおかげで、豪華すぎるご褒美をもらえたと思うと持つべきものは友ですね（笑）。

生徒氏名：太田 藍理

英利奈さんに引っ張られるようにして参加した大会でしたが、実際出してみると新しいことの連続で、強くファッションという世界に引き込まれました。
副賞でのショー視察は、プロの方々の作品に触れられた最高の思い出です。
大会関係者、先生、そして一緒に出場した二人にはとても感謝しています。
ありがとうございました。

生徒氏名：広瀬 英利奈

ずっと憧れていた「ファッションショー」を視察することができ、また憧れているデザイナーのショーまでも観ることができて、本当に幸せだなと感じました。
今回の体験を宝物にして、将来の夢を実現するために努力したいです。